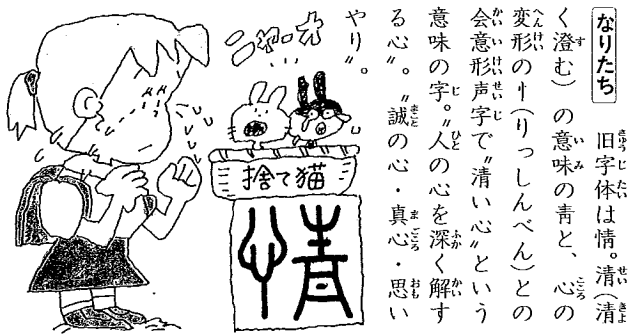


情

ジヨウ・セイ
なさけ

5 年

11画
ハ 心 忪 忪 忪 情 情 情

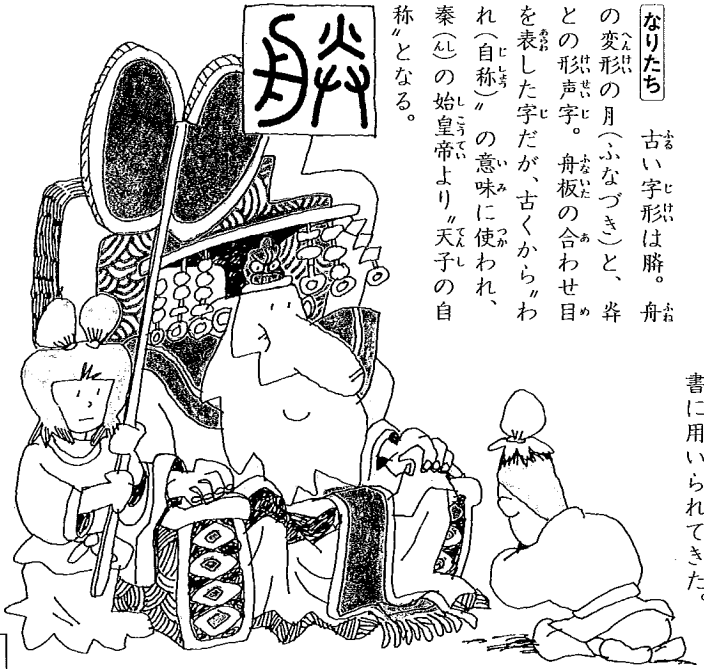


いみじゆへい
▼心。心の働き。
人情：人に備わっている心の働き。特に真心や思いやり。
例 人情味（人としての暖か味や人間らしさ。）
感情：ものに感じて動く心の働き。喜怒哀楽や快・不快などの気持ち。
▼情け。真心。思いやり。
同情：他人の苦しみや悲しみを思いやって、自分も同じような気持ちになること。
薄情：情けが薄いこと。人情や同情心が少ないこと。
▼有様。様子。
情況：その場の有様。様子。「状況」とも書く。
世情：世間の有様。
▼趣。味わい。
情趣：趣。しみじみとした味わい。
風情：①趣。味わい。②様子。

朕

おん
チン

10画
ノ 月 朕 朕 朕 朕



いみじゆへい
▼自称。われ。私。古くは一般に自称の言葉として使われていたが、後に天子の自称に限定され、わが国でも天子の自称の言葉として文書に用いられてきた。

なりたち 古い字形は朕。舟の変形の月（ふなづき）と、舟との形声字。舟板の合わせ目を表した字だが、古くから「われ（自称）」の意味に使われ、秦（始皇帝より）天子の自称となる。

情

漢字学習コーナー

漢字は難しくない!!!
ローマ字だけ覚えても英語が読み書きできるわけではありません。ところが、漢字は字であると同時に語であり、ローマ字とは明らかに違いがあります。「山」は、英語の mountain・river に当たりますが、英語で理解するために、ローマ字を全部覚えた上で「山」や「川」に当たる語を一語一語学習しなければなりません。従って、よく考えれば、漢字は字数が多くて大変だということは誤りだといことがわかります。
また、字形が複雑で難しいという非難がありますが、これも誤解です。
漢字の多くは、二字以上の字を組み合わせて一字にして



いるので、一見複雑に見えるすが決して複雑ではありません。例えば、「整」という字は女と東と正の三つの字から成っています。だから、この字の意味を英語で表しますと、put (things) in order になります。女は put、東は things、正は order の意味に当たっています。
英語のこれだけの内容を一字に納めている漢字は当然複雑に見えます。しかし、慣れますと、女東正よりも整の方がずっと読みやすいことがきつとわかるでしょう。

漢字学習コーナー

勝

ショウ
かつ・まゐる

12画
ノ 月 月 朕 朕 朕 勝



いみじゆへい
▼耐える。
▼勝つ。
勝利：勝つこと。反敗北
勝敗：勝つことと負けること。勝つか負けるか。用例 勝敗の分かれ目。
勝負：勝負を争うこと。また、その争い。
優勝：①優れた者が勝つこと。②競技などで第一位になること。
必勝：必ず勝つこと。例 先手必勝
連勝：続けて勝つこと。
大勝：大差で勝つこと。
勝因：勝つ原因。
勝算：勝つ見込み。
▼勝る。優れている。
殊勝：①殊に優れていること。②感心なこと。
景勝：風景が優れていること。例 景勝地

朕

漢字学習コーナー

なりたち 朕（舟板の合わせ目）と力との会意字。舟板の合わせ目が堅固で、どんな荷物にも耐えられることを表した字。耐えるという意味の字。忍耐が勝利をもたらすところから「克（かつ）」意味に用い、また、「優（まゐる）」意味に用いる。

連勝：続けて勝つこと。
大勝：大差で勝つこと。
勝因：勝つ原因。
勝算：勝つ見込み。
▼勝る。優れている。
殊勝：①殊に優れていること。②感心なこと。
景勝：風景が優れていること。例 景勝地